

図書だより

第7号
令和5年度
富士中学校図書委員会



霜月 霜見月 雪待月

月名の由来：霜が降りるため、霜降り月と名付けられたのが変化したものとされます。

中間テストや合唱祭練習で忙しかった10月。今年度も隙間時間を見つけて図書館に足を運ぶ人がいる富士中。さすがです。完全下校時刻が早くなった分、新しい世界に出合える時間がとりやすくなりましたね。後期図書委員の「推し本」はこれから登場します。お楽しみに♪

●背面は「本みくじ」コーナーです。

●8・9月号のコーナー展示です。

●10月号の「数学×文学」コーナー展示です。

●新書コーナー、文庫棚に開設！

●これから11月号のコーナー展示に切り替わります。

よろしくお願いします、ぶっくんです。いつまで猫を被れるだろうと内心ウキウキドキドキです。



ぶっくんキャラ設定



一人称すら決まっていなくて、内緒だよ！

でんぶっくんのキャラ設定は次号以降。お楽しみに！

①レファレンス大好き (やや狂気&ある意味凶器)



※このあとぶっくんはウキウキで911の棚でたくさん本を紹介しました(圧)。
※「令和」という元号の元は万葉集の一節。改元の際に関連本を購入しておいたのです。

【レファレンスや本との出会いに関する本】

- ・「100万回死んだねこ」(エンタメ/015)
- ・「お探し物は図書室で」(青山美智子/913エ)
- ・「図書館ホスピタル」(三萩せんや/913ミ)
- ・「教室に並んだ背表紙」(相沢沙呼/913ア)



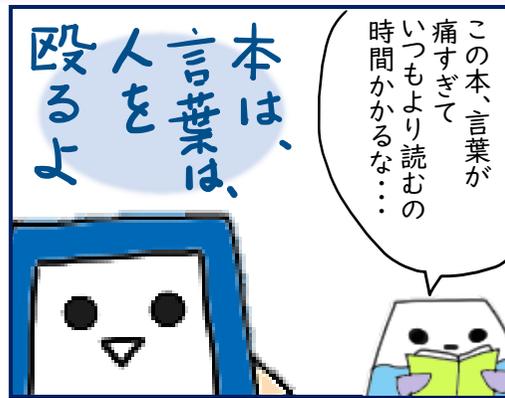
他にもたくさん♪ → 「本と出会う」と、ドラマが生まれる。



●学年フロアのブックラック、とても充実しています。ミニ図書館として親しんでください！



②笑顔 (目は笑っていない) で言いたいことを言う



【殴ってくる本】

・町屋良平の作品
特に「ほんのこども」は、ふじぼんも時間がかかってしまった。作者は越谷市内の中学・高校出身。近所の地名や駅名が出てきます。



・「正欲」(朝井リョウ/913ア)
・「フィールダー」(古谷田菜月/913コ)



・「理科準備室のヴィーナス」(戸森しるこ/913ト)

・「異邦人」(カミュ/953カ文庫)



他にも...



ここで紹介したのはほんの一部です。紹介しだすとキリがありません。

人によって異なります。あなたに合わせた本を紹介いたします。



③言葉との出会いを楽しめる (本好きあるある)

【カッコいいからいつか使ってみたいけど日常生活で使う場面がない表現・言葉】

惹句 じゃっく【名詞】

キャッチフレーズ(新明解第八版)
人の心をひきつける短い文句 (goo 辞書)

どうしても気になってしまう言葉たち……。ほかにも「おりしも」を毎回読み間違えるとか、「細君」を「ほそくん」と読んでいた過去とか、ちょっと恥ずかしエピソードも……



- みんなの「どうしても気になる表現・言葉」、教えてください。
- 作者さん特有、ジャンル特有の表現もOK!

【文法上間違っているわけではないけどどうしても受け入れがたい表現・言葉】

ぱくつく【動詞】

大きな口を開けて盛んに食べる。(新明解第八版)